

平成28年度 上真野小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 佐藤菜摘

1 学校図書館の概要

学校の紹介

改修工事を終えて3年目の図書室である。授業での調べ学習・休み時間共に児童の利用は多く、先生方からの図書資料の依頼も増えている。

平成28年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし	合計
18名	16名	19名	14名	22名	21名	3名	113名

(平成28年12月時点)

学校派遣日 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 山邊世津子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 6,541点

学校図書館受入点数(3月末時点) 479点

うち 市費購入点数及び金額 152点(232,524円)

うち 寄贈等資料点数 320点

うち PTA図書費購入点数 7点

2 平成28年度の課題及び目標

1-1 課題 支援員の活動が、主に選書や貸出、環境整備となっており、授業での読み聞かせやブックトークを行う機会が少ない。

1-2 課題 全体的に児童の利用は多いが、未だに授業以外で図書室を利用しない児童がいる。

1-3 課題 コミックや雑誌など固定のものを選んで読む児童がいるので、読書の幅を広げる必要がある。

2-1 目標 日時を決めて、授業内でのブックトークや読み聞かせの機会を設ける。

2-2 目標 支援員が児童と図書室の繋ぎ役となるように、読み聞かせ会等の企画を行う。

2-3 目標 様々な分類の図書を使い雑誌やコミックの内容に関連した企画を行うなど、児童がたくさんの本を手にとれるような環境を作る。

3 活動の方針

- ・年度初めに、新しく赴任してこられた先生方への自己紹介も兼ねて、先生方全員に支援員の派遣曜日や支援員として行えることについてまとめたプリントを配布した。
- ・先生方の希望を取り、オリエンテーションや授業内でのブックトークや読み聞かせを行う日時を予め設定した。少なくとも、全学年前期と後期に1回は支援員が授業に入るようにする。
- ・支援員による読み聞かせ会が行われていないので、曜日を決め行うようにする。
- ・学期ごとに個人貸出数を集計し貸出数が多かった上位3名に多読賞として賞状の授与を行う。
- ・発行年が古く調べ学習の資料としてふさわしくないものや、著しく破損しているものは除籍の対象とし、計画的に除籍作業を進めていく。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

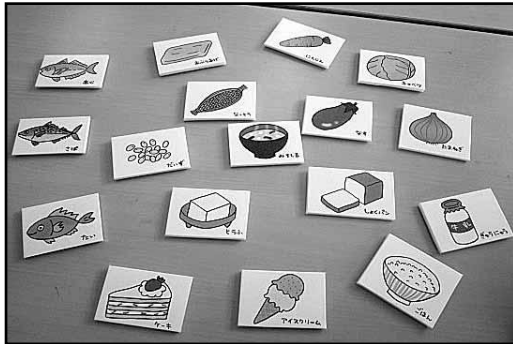
月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教諭との打ち合わせ、課題及び方針の確認 ・学級文庫設置 ・図書室利用オリエンテーション ・貸出開始（～3月） ・ニュースキン文庫 選書 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会集会 ・図書の貸出準備 ・貸出開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議① ・図書の借用開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースキン文庫 選書 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・おはなし会練習 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（2年生） ・ニュースキン文庫 受入、登録 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・おはなし会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議②
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックトーク（5年生） ・読み聞かせ（1年生） ・企画展示「アニメ化された作品を読もう」 ・夏休み貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・課題図書の紹介 ・未返却図書の督促 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・市費選書 ・夏休み貸出図書返却 ・除籍作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み貸出図書の返却 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議③
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・市費選書 ・おはなし会開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・ニュースキン文庫の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科授業での中央図書館案内（2年生）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・市費選書 ・企画展示「本の帯を見てみよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・おはなし会練習 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・市費受入、登録 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 ・おはなし会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議④
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックトーク（5年生） ・冬休み貸出 		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議⑤
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出、書架整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議⑥
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生への企画（読み聞かせまたはプレゼント） ・本の整理 ・除籍作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の返却作業 	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

1学期

- ・全学年を対象に、図書室利用オリエンテーションを行った。前年度まで1年生は夏休み貸出から利用開始としていたが、オリエンテーション後は貸出できるようになった。また、3年生以上にはゲームを通して日本十進分類法について説明し、分類法に基づいた配架について説明しながら図書室内を案内した。（写真1）



(写真1)
ゲームで使用した分類カード
仲間分けゲームを行い、その後分類に
ついて説明した

- ・ 5年生の国語の授業内で「ものづくり・職人」についてのブックトークを行った。併せて、テーマに沿った絵本の読み聞かせを行い、紹介した本を一覧にし、児童に配布した。(写真2・3)



(写真2) 支援員によるブックトーク



(写真3) 読み聞かせの様子

- ・ 図書委員会によるおはなし会を2回行った。1回のおはなし会につき約20名の参加がみられた。(写真4)



(写真4)
図書委員による大型絵本の読み聞かせ

2学期

- ・ 9月より「お昼休みおはなし会」として、毎週水曜日のお昼休みに読み聞かせを行った。対象は低学年を中心とした全校児童。毎回2冊程度の読み聞かせを行った。
- ・ 5年生が国語の授業で本の帯を作成し、完成したものを本と併せて展示した。授業で作成されたものを図書室に展示するのは初めての試みであったが、自分や友達が作成したものを見に図書室に足を運ぶ児童が多く見られた。(写真5)



(写真5)
本と併せて展示した本の帯

・カウンターに「みんなの読書感想ノート」を設置。児童が読んだ本や、おすすめしたい本の感想やあらすじを自由に記入できるノートであり、ノートを通して交流する姿が見られた。また、支援員も週に1回はおすすめとして図書室の蔵書から1冊選び記入した。支援員おすすめ本は、児童の読書の幅が広がるように、毎回違う分類のものを選んで紹介した。(写真6)



(写真6)
カウンターに設置した読書感想ノート

・11月の読書月間に合わせた企画として「秋だ！読書だ！くじびきだ！」を開催。11月中本を3冊借りるごとに1枚くじびき券を配布し、12月上旬にくじびき大会を行った。景品は学校で購入している雑誌の付録や本のしおりなどである。企画実施中は来館者、貸出数共に多く、特に授業以外で図書室に足を運ばない児童が訪れるきっかけになった。(写真7・8)

(写真7) 景品を選ぶ児童



(写真8) くじびきの様子



5 中央図書館からのサポート内容

- ・選書アドバイス、本の分類の確認及び発注作業。
- ・展示物の作成（季節飾り、ブックスタンド）
- ・学校図書館への貸出点数 140点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総合計
年間合計	598	165	218	252	314	187	1,734
一人あたり	33.2	10.3	11.4	18.0	14.2	8.9	15.3
一人あたりの 昨年度比	516%	53%	97%	79%	129%	59%	113%

※1 夏休み・冬休みの長期貸出も含む

※2 支援学級の児童の貸出数は、各学年の貸出数に含む

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	32	42	52	38	30	16	10	220

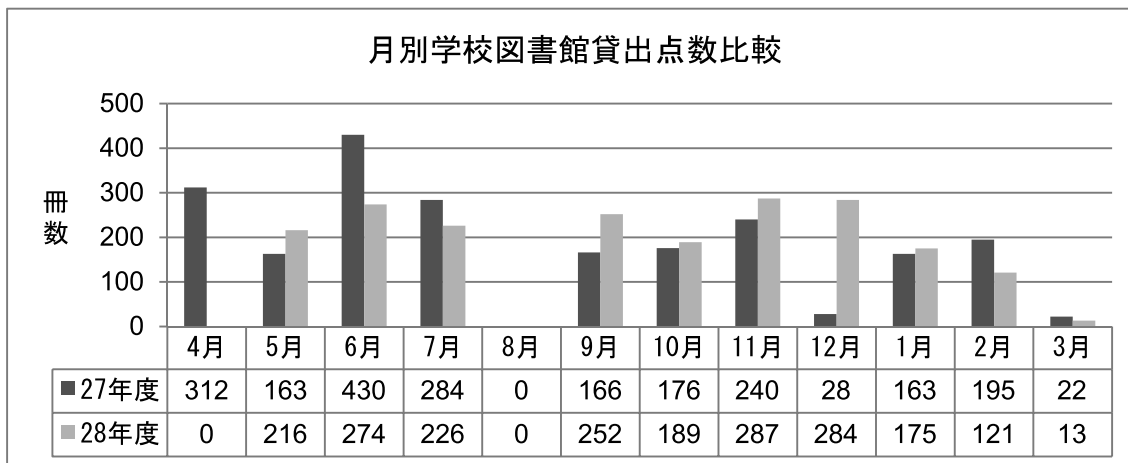
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	総合計
学年合計	20	15	20	10	10	8	83
昨年度比	95%	54%	43%	111%	42%	36%	55%

(2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出点数の比較



※1 今年度の図書室利用開始は5月から行った。

今年度は昨年度に比べ個人貸出数が増加し、特に9月から11月の全体の貸出数は昨年度を上回った。しかし、学級文庫及び調べ学習の貸出数は少なかったことや、調べ学習で使用する資料を中央図書館からの貸出で対応したことが全体的な利用数が減少した原因になったと思われる。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 3-1 予め支援員がブックトークや読み聞かせを行う日時を設定したため、行事等で時間変更があったもの以外は概ね予定通りに授業に入ることができた。日時を設定することで先生方も打合せの時間が取りやすく、余裕を持って準備に取りかかることができた
- 3-2 オリエンテーションを全学年に行うことによって、図書室の利用の仕方や配置をしっかりと周知することができ、昨年度に比べ利用する児童が多かった。特に、昨年度までは1年生の個人貸出を2学期から開始としていたが、支援員がオリエンテーションを行い、実際利用してみてわからないことは図書委員が教えてあげることによって、1年生でも1学期から活発に利用する姿を多く見ることができた。
- 3-3 3年生以上のオリエンテーションには日本十進分類法についての説明と分類クイズを取り入れ、授業内のブックトークや企画展示で幅広く本の紹介をすることで、紹介された本に興味を持ち借りていく児童が見られた。

(2) 来年度に向けた課題

- 4-1 今年度と同様に、支援員が授業に入る時間を予め設定し、ブックトークや読み聞かせを行いたい。今年度は主に国語の時間で実施したので、他の教科との連携も検討したい。
- 4-2 お昼休みおはなし会として読み聞かせの時間を設けたが、昼休みは校庭で遊ぶ児童が多くなりがちであり、全体を通して参加者は少なかった。来年度も継続して行う予定だが、時間や回数を再検討する必要がある。